

平成22年度

予算の概要

平成22年度一般会計予算の総額は、前年度当初比で16・0%増の97億1,700万円となり、特別会計と企業会計を加えた総額では、125億6,782万5千円(11・2%増)の予算となりました。

一般会計の歳入のうち町税は、入湯税、たばこ税などが減となったものの、固定資産税の伸びにより、前年度比0・5%(485万6千円)増の9億9,817万1千円を計上しました。

地方交付税については、平成22年度地方財政計画を考慮するとともに、本町の特殊要因による影響を考慮し、前年度比5・3%増の44億550万円(普通交付税41億4,550万円、特別交付税2億6千万円)を計上しました。また臨時財政対策債についても、地方財政計画を踏まえ50・7%増の4億7,520万円を計上しました。

歳出のうち事業費は28億9,692万4千円を計上し、麦類乾燥調製貯蔵施設整備(1億1,996万円)、旭町団地2号棟建設事業(1億5,552万円)、デザインセンターすずらんの増築(5,356万3千円)、図書館建設に伴う設計(2,350万円)などを実施する予定です。

一般会計 97億1,700万円	特別会計 11億4,605万円	企業会計 17億477万円
----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------

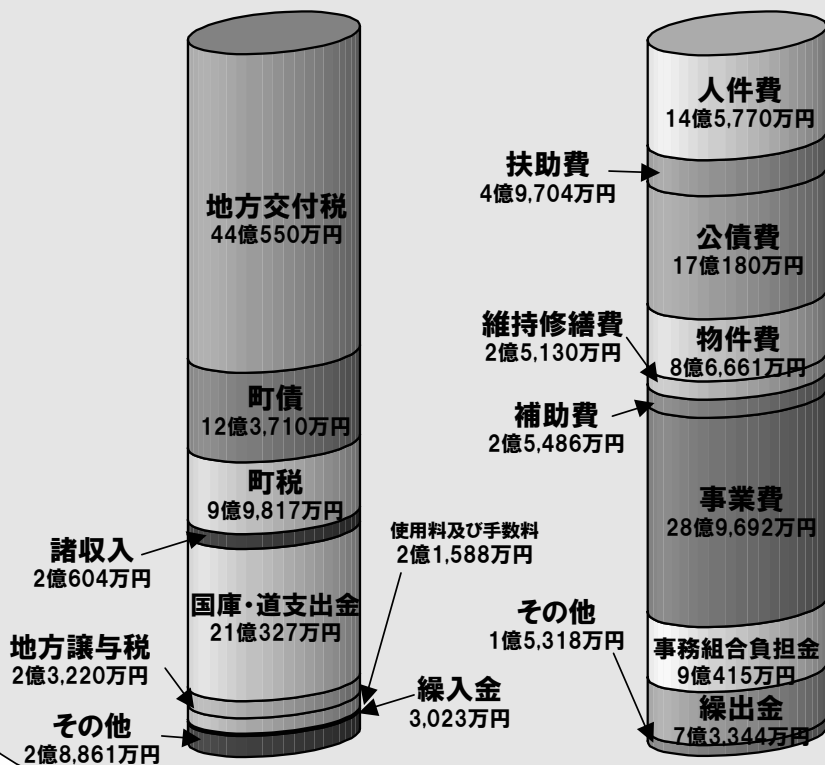
国民健康保険、公共下水道など、一般会計と区別して設置する事業の会計です

水道、病院会計で、民間企業のように利用料金などの収入で運営している会計です

前年度比 13億4,000万円増

歳入総額
97億1,700万円

歳出総額
97億1,700万円



一般会計予算内訳

※ 町民一人当たりの町税負担

総額90,562円 前年度比+1,315円

町民一人当たりが受けるサービス

総額881,601円 前年度比+128,950円

※ 人口11,022人(平成22年2月28日現在)での計算

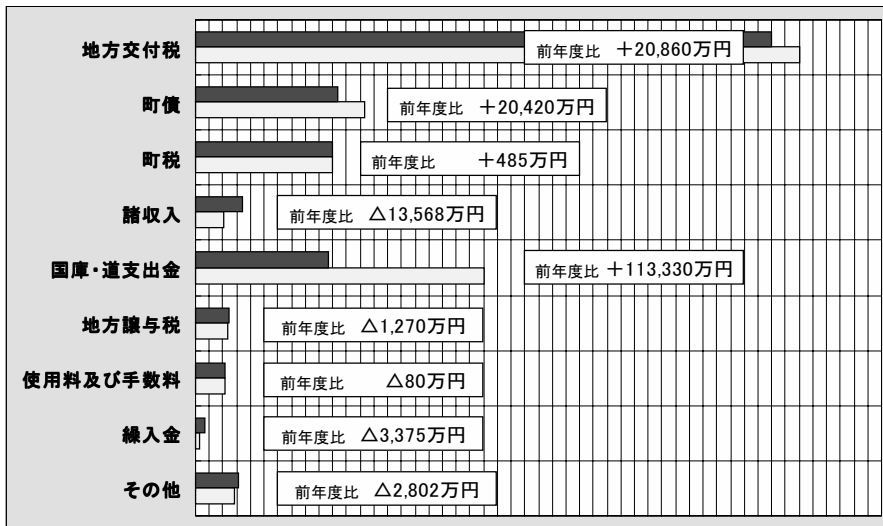
各会計予算集計表

(単位：千円)

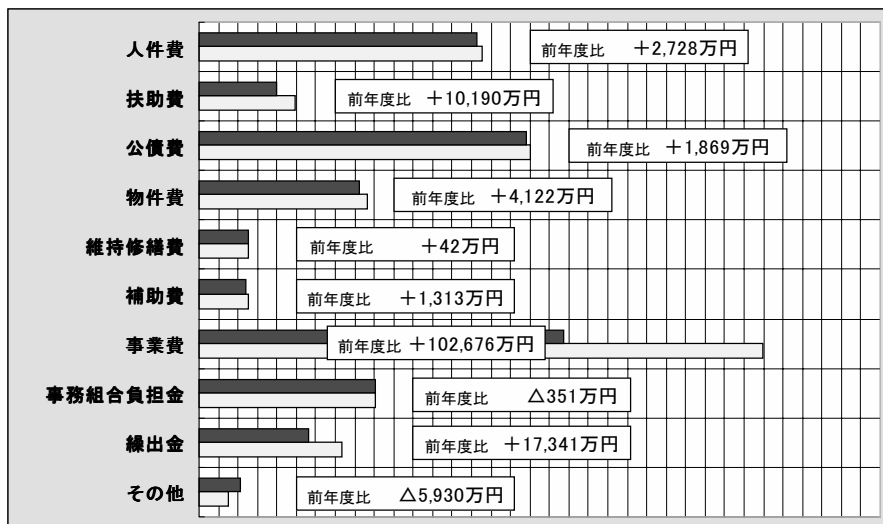
会計区分	予算総額		一般会計からの繰入金など		
	予算額	前年度予算	予算額	前年対比	
一般会計	9,717,000	8,377,000	—	—	
特別会計	国民健康保険会計	2,260	4,331	—	—
	老人保健施設事業会計	381,160	354,742	50,453	8,408
	水力発電事業会計	19,162	20,183	—	—
	白金泉源事業会計	18,391	20,033	1	0
	簡易水道事業会計	89,923	84,779	38,430	17,943
	公共下水道事業会計	635,160	735,019	289,684	74,155
小計	1,146,056	1,219,087	378,568	100,506	
企業会計	水道事業	201,245	201,032	4,819	2,905
	資本的支出	61,511	78,697	—	—
	計	262,756	279,729	4,819	2,905
	病院事業	1,295,601	1,312,261	350,000	70,000
	資本的支出	146,412	116,117	—	—
	計	1,442,013	1,428,378	350,000	70,000
小計	1,704,769	1,708,107	354,819	72,905	
合計	12,567,825	11,304,194	733,387	173,411	

歳入 前年度 (H21年度) 対比

■ H21年度
□ H22年度



歳出 前年度 (H21年度) 対比



財政用語の解説

一般会計／町の行政運営の基本的な経費を管理する会計です。
 特別会計／特定の事業を行う場合や、特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別して管理する必要がある場合に設けられる会計です。
 企業会計／地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。
 歳入歳出／地方公共団体において、4月から翌年3月までの一年間における全ての収入を『歳入』全ての支出を『歳出』と言います。
 地方交付税／国から町に交付されるお金です。国税五税(所得税・法人税・酒税・消費税・たばこ税)から一定の割合で交付される地方交付税は、地方公共団体の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む人にも一定の行政サービスを提供できるように財源を保障するためのもので、地方の固有の財源です。

性質別用語の解説

人件費／職員の給与や議員・各種審議会委員・行政委員の報酬などの経費です。
 扶助費／生活困窮者や身体に障がいのある方々に対する生活維持費、医療費や児童手当・子ども手当などの経費です。
 公債費／町の借入金に対する償還金です。
 物件費／公共施設の管理や物品購入費、旅費などの経費です。
 維持修繕費／道路の維持や除雪対策、公共施設の修繕などにかかる経費です。
 補助費／各種団体やイベントなどに補助する経費です。
 事業費／道路や公営住宅など、公共施設の建設にかかる経費です。
 事務組合負担金／大雪消防組合、大雪清掃組合、大雪地区広域連合などに負担する経費です。
 繰出金／水道事業や病院事業、下水道事業などの他の会計に繰出す経費です。

主な施策の紹介

元気のある産業経済のために

◇中山間地域等直接支払制度

2億4,500万円

農産物生産奨励支援、担い手育成対策事業、マーケティング活動支援事業、農業情報高度化支援事業など

◇麦類乾燥調製貯蔵施設整備補助事業

11億1,996万円

JAびえいが実施する麦類乾燥調製貯蔵施設建設への補助

◇美瑛町農業振興機構負担金

674万4千円

土づくり、担い手確保、農地利用集積円滑化、各種農業振興策を一元化で実施するため平成22年2月に設立した機構への負担金

◇経営安定対策基盤整備緊急支援事業交付金

41万円

担い手への農地集積率が目標値以上の地域に対し、土地改良事業償還利息相当額を助成

◇商工業の振興

7,545万8千円

中小企業町特別融資貸付金、商工業指導育成支援、本通り地区緑化整備、企業振興促進補助など

◇観光の振興

1億4,779万5千円

観光協会に対する補助、ビルケの森パークゴルフ場・宿泊交流施設・四季の情報館・ラヴニール・丘のくらなどの管理運営、美瑛町ツーリズム促進事業、白金温泉開湯60周年記念補助事業など

◇労働環境の整備

140万4千円

通年雇用促進支援、労働団体育成など

◇イベント・交流の推進

3,921万9千円

丘のまちフェスティバル、宮様国際スキーマラソン、ヘルシーマラソン、サイクリング大会など

◇思いやりのある社会福祉のために

5,314万3千円

地域福祉の推進、社会福祉協議会の運営補助、更生医療給付費、保健センターの管理運営など

◇高齢者福祉の充実

1億1,356万1千円

老人福祉施設措置費、介護サービス利用料軽減助成、在宅介護サービス運営補助、介護予防、高齢者団体の支援、敬老会開催への補助、移送・除排雪など各種サービス、高齢者福祉住宅・いきいきセンター・福祉センターの管理運営など

◇障がい者福祉の充実

2億6,638万円

補装具給付、自立支援給付、地域生活支援、障がい者更生施設増築事業など

◇児童福祉の充実

3億6,710万1千円

児童手当・子ども手当の支給、子育て応援団運営費補助、どんぐり保育園・へき地保育所・児童館・子ども通園センターの管理運営、児童館整備、へき地保育所改修など

◇保健予防活動の推進

9億1,207万5千円

保健指導、妊婦健診、女性特有がん検診、総合健診など各種検診、医療費扶助、小児救急医療支援事業負担金、大雪地区広域連合への負担金など

◇生活環境の整備

11億3,448万9千円

新築新築線ほか16路線の整備、町道・橋梁・河川の維持修繕、除雪対策、雪害建設機械の整備、公園などの維持管理、交通安全施設の整備、街路灯の管理など

◇住宅環境の整備

1億9,398万2千円

町営住宅の管理、旭町団地2号棟建設、二股一般町営住宅建設、住宅のバリアフリー化助成、公営住宅火災報知器整備、公営住宅長寿命化計画策定事業など

◇活いきとした暮らしづくりのために

11億3,448万9千円

図書館・郷土資料館の管理運営、図書館建設の設計など

◇道路・公園・河川・都市の整備

3,253万6千円

スポーツ施設の管理運営など

◇市民参加と地域活性化の推進

1億876万9千円

議会の運営、議会報の発行、地域振興奨励補助、行政区・町内会運営補助、行政区会館運営費補助、町史第7巻編さん事業、日本で最も美しい村推進、美瑛高等学校教育環境振興補助、移住対策、セカンドホームツーリズム事業、地域資源活用プランディング事業、農村活性化人材育成派遣支援モデル事業など

◇防災体制の推進

3億4,432万円

防災無線管理、住宅耐震改修助成、火山情報センター管理運営、大雪消防組合への負担金など

◇情報化の推進

3,591万4千円

広報誌発行、総合行政情報システム管理、地上デジタル放送受信障がい対策など

◇交通安全の推進

449万3千円

交通安全啓発、交通指導員や婦人推進員活動支援など

◇生涯学習の推進

3,528万6千円

社会教育団体の運営補助、公民館事業、土づくり育成など

◇芸術文化の振興

3,629万3千円

人づくり育成など